



毎月5日は「市民防災の日」

いすみ市防災かわら版 平成29年2月発行(No.31)

ご存知ですか？避難情報！！

■「避難準備情報」等の名称が変更されました

平成28年に発生した台風10号による水害では、東北・北海道の各地で甚大な被害が発生し、高齢者の被災が相次ぎました。内閣府では適切な避難行動がとられなかったことを重く受けとめ、高齢者や要配慮者が避難を開始する段階であることを明確にするため、

「避難準備情報」を「避難準備・高齢者等避難開始」に名称を変更しました。

【変更前】

避難準備情報

避難勧告

避難指示

【変更後】

避難準備・高齢者等避難開始

避難勧告

避難指示（緊急）

発令される避難情報について正しく理解して
もしもの時に備えましょう！



避難指示（緊急）

▽まだ避難していない場合は直ちにその場から避難をし、外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、自宅内のより安全な場所に避難をしましょう。

避難勧告

▽避難所、避難場所へ避難をしましょう。

避難準備・高齢者等避難開始

▽いつでも避難ができるように準備をして、避難に時間を要する方（ご高齢の方、障害のある方、乳幼児をお連れの方等）や、身の危険を感じる方は避難をはじめましょう。

※これらの避難情報が発令されていなくても、身の危険を感じる場合は避難を開始してください。



防災・減災の第一歩！

自主防災組織

コミュニティ助成事業の 助成金をうけました

岬地域押日区の四堰地区自主防災会は、積極的な活動が高く評価され「平成28年度自治宝くじコミュニティ助成事業」による二百万円の助成を受け、防災備品の整備を実施しました。

同会は、東日本大震災を契機に地域住民で結成し、活動をおこなっています。

平成27年に実施した訓練は、防災会役員が主導になって2ヶ年にわたる計画のもと実施されました。1年目は地区住民に危機意識を持たせるべく、独自の学習会を実施して住民への防災活動への意識付けをおこないました。2年目には避難訓練参加の呼びかけを複数回おこなって住民への周知を徹底したところ、地区住民の半数近くである170人が訓練に参加しました。この訓練が実施される前日には、自主防災会会員によって避難場所の整備

自治宝くじコミュニティ助成 整備品 一覧

番号	品名	数量
1	毛布	100
2	担架	2
3	トランシーバー	4
4	防火衣	4
5	防災かまど	2
6	防災倉庫	1
7	テント 2×3 間	3
8	簡易テント	3
9	簡易トイレ	3
10	編上げ靴	5
11	ランタン	3
12	アルミ ロールマット	50

がおこなわれ、当日は早朝から婦人会と給食班の合同による250人分の五目御飯の炊出しや、地区消防団員による道路誘導等の避難経路の安全管理が実施されました。避難場所では地区在住の医師と看護師によって救護所が開設されるなど、実戦さながらの訓練になりました。

平成28年には、前回訓練での気づいた点を踏まえた学習会の実施や防災に関する住民への呼びかけを実施して危機意識の低下防止に努めました。高台避難訓練では11月5日に実施されたいすみ市主催の津波避難訓練と連動させた避難訓練を実施しました。雨天での訓練にもかかわらず100人以上の住民が参加し、訓練後のアンケートでは「災害は天候にかかわらず発生するため、今回のような訓練はとてためにな

った。」といった意見が多く、前回訓練より実践的かつ、住民の防災意識の向上ができた訓練になりました。また、同会役員は「今後災害時に拠点となる病院と連携した訓練がこれからの課題になってくる。」と今後の課題について述べました。

訓練以外においても、地区の行事や困りごと等多方面で対応できるよう地区総会にて会則の改正をおこない、子供会や婦人会等の地区で結成している組織と連携して、子供からお年寄りまで、さらには新住民が地区に溶け込めるような行事を実施して、住民同士のつながりがより強固になるような活動も実施しています。

次回訓練は助成事業により整備した一升釜2セットによる炊出しや、日没後の災害発生を想定した夜間訓練を計画しているとのことでした。

自主防災会役員
による会場設営



婦人会による
250食分の炊出



自主防災組織は「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助の精神に基づき、地域住民が、自主的に結成する組織です。

まずはご家庭での避難用品の準備等、身の回りの小さなことから実施しましょう。災害が発生したときに一人ひとりの「自助」ができていれば「共助」が可能となり「公助」へつながって、被災後の早期救援救助活動及び早期復興へとつながります。

市では、自分たちの身は自分たちで守り、少しでも災害からの被害を軽減するべく、日々活動をされています。自主防災組織を応援しています。自主防災組織に関することについてご不明な点等ありましたら、いすみ市役所危機管理課までお問い合わせください。

(TEL 0470・62・2000)

学習会での応急
救護講習の様子

